

【令和6年度福祉教育推進セミナー】を開催しました。



去る10月22日(火)、アダストリア水戸アリーナ会議室において、テーマ「学校・地域・社協の連携・協働を考える」のもと、県内の教職員や社協職員など29名の参加を得て、令和6年度福祉教育推進セミナーを開催しました。

セミナーは、茨城キリスト教大学非常勤講師池田幸也先生の『「教育」・『福祉』・『地域』を創る』と題した講話の後、石井浩司氏(水戸市教委)、酒井慶太氏(土浦わかもののみちプロジェクト)、石塚恭子氏(龍ヶ崎市社協)・吉澤美緒氏(子育てカフェほっぺ)から3件の事例発表があり、最後にこれらの内容を踏まえたグループワークが行われました。

事後アンケートによると、参加者から「新たな気づきと感動が多くあり、今後の活動の参考になった」、特にグループワークでは、「地域や立場の異なる方々との意見交換ができて、福祉に対する学びを拡げることができた」などの感想が寄せられ、参加者は少数でしたが、中身の濃い内容で当初の目的が達成できたものと思われます。

県社協では今後も、福祉教育担当者との連携やセミナー内容の充実を図ってまいります。

次年度は、より多くの皆様の御参加をお待ちいたしております。

